

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人綾友会	代表者	谷田 理一郎	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人として、特養、通所介護、短期入所、訪問介護、居宅介護支援、ケアハウス、グループホーム、サテライト型特養、小規模多機能を管んでおり、総合的に甲佐町及び近隣町村の方々を支えている。</li> <li>・社会福祉法人の母体が病院であり、医療との連携がとれている。</li> <li>・母体や併設の施設とも連携がとれ、季節の行事食や重度の方の食事形態にも対応可能。</li> <li>・地域住民向けの「地域のつどい綾の家」を月2回開催し、健康作りや交流を図っている（現在新型コロナウイルスの影響で休止中）。</li> </ul>
事業所名	桜の丘 綾の家 小規模多機能	管理者	宮崎 眞樹子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	2人	人	人	5人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者、家族へ満足度調査を行い事業所の評価をする。</li> <li>・利用者を理解するために、利用者の以前の暮らしを知る（満足度調査、送迎時の会話の充実）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査を実施し、参考にすることが出来た。またサービス見直しにもつながった。</li> <li>・送迎時にご家族から話を伺い、利用者理解に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤スタッフ全員で出来ている点、出来ていない点、両方の意見がきちんと反映されていた。継続することが必要だと思う。</li> <li>・コロナ感染拡大の中、リスクマネジメントへの取り組みは必要だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査の継続。</li> <li>・毎月の部署会議でヒヤリハットについて検討し、リスクマネジメントに取り組む。</li> <li>・引き続き感染防止に努め、ご利用者の体調観察をこまめに行い、早めの対応ができるようにする。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外掲示板を活用（イベント食や桜の丘メニューの紹介等）。</li> <li>・綾の家の花壇の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板は毎月担当を決め、介護の情報などを掲示できた。</li> <li>・花壇は四季折々の花を植えることが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内外、不快な音や匂いがなく居心地よい空間だと思う。</li> <li>・花がたくさん飾られ、見た目にもとても良い環境となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内に四季折々の花を植え、地域の方にも楽しんで頂けるようにする。</li> <li>・事業所内で、ご利用者と一緒に装飾やおやつ作り等行い、季節を感じられるような関りをもつ。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板の内容の充実に努める（認知症ケアのワンポイントアドバイス、小規模についてのQ&amp;A等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板の前のベンチに座り、地域の方が見て下さっていた。</li> <li>・毎月様々な情報を掲示出来ていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はコロナの影響で綾の家、秋祭り中止になり残念だった。</li> <li>・コロナ禍でも地域に出たりと、地域の方に知られる工夫をされていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等が可能になれば、参加や交流などを計画する。</li> <li>・感染防止に努めながら、ご利用者に楽しんで頂けるよう散歩やドライブ等実施する。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に地域のイベント（老人会など）への参加を促す。</li> <li>・送迎時にはご近所の方への挨拶を徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年は地域のイベントへの参加が出来ていたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により、イベントなど外部との交流が出来なくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居の方に対し、地域の資源を利用しようとするなど、事業所だけで完結しないようにされたいと思う。</li> <li>・現在民生委員や区長、老人会等訪問されているとの事だが、継続し地域とのつながりを持つことが必要だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員、区長、老人会等と情報交換できるよう毎月訪問する。</li> <li>・地域の心配な方に対し、個人情報に注意しながら、事業所としての関わり方をスタッフ間で検討できるようにする。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の前に、施設内見学をして頂く。</li> <li>・毎回テーマを決めて会議を行う（案内文に記載）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年には事業所内の見学をしたりご利用者との交流が出来ていたが、新型コロナにより今年度は実施できなくなった。</li> <li>・毎回テーマが明確にはなっていなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回分かり易い説明で事業所の取り組みや、季節ごとのイベント等工夫されている事がよく分かる。</li> <li>・地域の中の心配な方についての事例検討が出来ればと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況をみながら、可能になれば事業所見学をして頂く。</li> <li>・地域での心配な方について情報交換ができるようにする。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の前に消防団と打ち合わせを行う（部屋の間取りや車いす操作等）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団と部屋の間取りなどの確認はできたが、車いす操作などのレクチャーは出来なかった。令和2年12月の防災訓練には新型コロナウイルスの影響で消防団の方の参加は中止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害及び防災については、連携をとる為にも、年1回程度消防団とスタッフの交流を計画してもよいのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1回は地域消防団との情報交換や交流を計画し、顔の見える関係作りを努める。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 ( 13 : 30 ~ 14 : 20 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	
満足度調査の実施	
前回の改善計画に対する取組み結果	
実施し、参考にすることができた	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6			7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	3	1		7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	3			7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	3	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本人や家族の要望を聞き、ケアを行っている</li><li>・ 新規の方には特に、不安のないよう積極的に話しかけている</li><li>・ 申し送りノートを確認し、スタッフと情報共有に努めている</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設全体で面会禁止ということもあり、家族からの情報収集が少し不足している</li><li>・ 家族とゆっくり話す機会がなく、現在どのような不安があるか確認が出来ていない</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 送迎時ご家族とできるだけ会話し、聞いたことを申し送りノートに記入する。</li><li>・ 今年も満足度調査を行い、今の時点での不安なことや必要なサービスを受けられているか確認する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月14日(13:30～14:20)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画

スタッフ間のコミュニケーションを深め、情報共有に取り組む

前回の改善計画に対する取組み結果

コミュニケーションに努め、不在のスタッフにも情報を伝えることが出来た。  
午後からのミーティングを実施していたが、いつの間にか出来なくなってしまった為  
今後は午後のミーティングが継続できるようにしたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	4	2		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	2		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	2		7
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	1		7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ミーティングやスタッフ会議を利用し、スタッフ間で情報共有し、日ごろから他スタッフの意見も聞くことが出来ている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・ケアプランの確認不足で、本人の目標の把握が出来ていないスタッフがいる

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・記録する際に必ずケアプランに目を通し、本人の目標の把握に努める。(ケアプラン更新時はケアマネジャーよりスタッフに確認するよう伝える)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13 : 30~14 : 20 )

3. 日常生活の支援

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	人	人	7人

前回の改善計画	
送迎時、家族との情報交換を行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
家族がおられる所とは、自宅でのようすや排便の有無など話げできた。 連絡ノートも活用できた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	3		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	2	1		7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	5			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・排泄に関し送迎時、家族に確認したり、連絡ノートで連携できた。 ・レクリエーションの中で、昔の暮らしを思い出していただけるような話しをして、発言を引き出すよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・フェースシートなど確認不足で、新規利用者の以前の暮らしをあまり把握できていないスタッフがいた。 ・送迎者が決まっていることもあり、家族と時間をとって話しが出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の情報を手に取り、見やすい場所に置いておく。目を通したら確認印を押す。 ・送迎に積極的に一緒に行き、家族と交流を図る。 ・特に新規利用の方とは連絡ノートを活用し、家族との連絡を大切にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13 : 30 ~14 : 20 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	3人	人	7人

前回の改善計画	送迎時、地域の方と会話する 本人、家族から人間関係や地域との関係、日ごろの過ごし方などの話を伺い本人の理解に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時は近所の方が出ておられず会話する機会がなかった。 本人からは利用中に話を聞くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	1		7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	2		7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	1	1	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	2	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントなどの情報には目を通し理解に努めたり、以前からいるスタッフから情報を得ている。</li> <li>・民生委員や老人会、区長などケアマネジャーが定期的に訪問し、情報を伝えている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染防止のためにイベントや行事などが中止になり、地域との関わりができなかった。</li> <li>・送迎時、近所の方と会う機会がなく情報が得られなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策しドライブや買い物、屋外でのお茶会などできる限りの楽しいイベントができ、少しでも地域の方との交流ができるよう企画する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13:30 ~14:20 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	人	人	7人

前回の改善計画	利用者からの訴えや行動の変化を記録に残し、ミーティングで共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の排便の有無や状態は記録シート記入しており、スタッフ会議でも情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	2	1	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	1			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	6			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・サービスを組み合わせ、一人一人に合わせた柔軟な対応が来ている。 ・体調に不安がある際や、災害の危険がある際にもすぐに泊りを入れるなど対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナの影響で、外出が制限されている為、地域の資源の利用ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の資源を把握し、感染防止をしたうえでの活用を検討する。 ・日によって利用者の体調の変化などあるためスタッフ間での情報共有を密にする。 (午前、午後2回のミーティング実施)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13 : 30 ~14 : 20 )

6. 連携・協働

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	人	人	7人

前回の改善計画	屋外掲示板に毎月の予定を表示するなど、活用を充実する その他サービス機関との会議に、多く参加できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	屋外掲示板には毎月の予定以外にも、ワンポイント介護や情報を掲示できた。 月の担当によっては、様々な情報や装飾行い、活用できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2		5	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	4	7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2	4	1	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	3	2	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアマネジャーや看護師が必要時、病院や訪問歯科、福祉用具業者等と情報共有している。 ・担当者会議には一般のスタッフは殆ど参加しないが、ケアマネジャーや看護師が参加し、申し送りしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナの影響で地域での活動が出来ていない。また面会禁止により事業所に外部の方が訪れることがなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・感染予防に努め、散歩や日光浴等行い、地域の方の目にとまるようにする。 ・感染防止したうえで、地域に出る機会を設ける。 ・掲示板を活用し、毎月内容を変え充実改善に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13 : 30 ~14 : 20 )

7. 運営

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	1人	人	人	7人

前回の改善計画	家族に満足度調査を行い、意見を伺う
前回の改善計画に対する取組み結果	満足度調査を実施し、家族からの意見を伺うことが出来た。またサービス見直しにもつながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	2		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	4	1	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	3	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、家族からの意見や苦情はすぐに情報共有し反映するようにしている。 ・ケアマネジャーが民生委員や老人会長など地域の方を訪問し、事業所の在り方について伝えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナの影響により、地域の行事やイベントが中止となり交流が出来なくなった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・事業所で行っている事、レクリエーション等を掲示板に掲示したりご家族、民生委員などに配布する。 ・感染防止対策をしたうえで、出来る限り地域へ出かけることが出来る企画を検討し、地域の方から意見を頂けるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 10 月 14 日 (13 : 30 ~14 : 20 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	3人	人	7人

前回の改善計画	リスクマネジメントを意識するよう、ヒヤリハットを上げその都度検討する 外部研修へ多くの職員が参加できるよう、勤務調整する
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフ会議の中で、毎月のヒヤリハットについて検討したが、ヒヤリハットの提出が減っていた為、 今後も継続が必要と思われる。 マンパワーの問題もあり、研修参加が難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	2	1		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	1	2	2	7
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	5	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	2	2	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内研修に参加できた。またスタッフ会議の際、勉強会を実施している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナの影響により研修や、連絡会が中止になっている為、参加できなかった。 ・ヒヤリハットの提出が少なく、リスクマネジメントへの取り組みが乏しい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ヒヤリハットの提出促し、リスクマネジメントに取り組んでいく。 ・ヒヤリハットの改善策について、スタッフ会議で検討し情報把握ができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2年10月14日 (13:30～ 14:20 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 中川、松本、徳永、嶋村、山下、河地、緒方

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	3人	人	人	7人

前回の改善計画	言葉のワースト10、透明拘束について掲示し注意を促し、会議で周知徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果	事務所内の見える場所に掲示し、常に意識できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	1			7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	2	5			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	2	4	7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	5			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待や拘束なく、ケアが行われている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・親しくなり、言葉使いがなれなれしくなることがあった。 ・スタッフが一人で対応しているときなど「ちょっと待って下さい」という言葉が出るがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・言葉遣いがなれなれしくなっている事をスタッフ同士で注意できる関係を作る。 ・お待たせする場合、自分で対応できない時は他スタッフに声掛けし、協力を依頼する。 ・接遇の研修の実施。	